

日本遺産認定記念 球磨郡市広報紙研究協議会合同特集

語り続ける物語

ストーリー

この特集は、人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りしました。

人吉球磨の「相良700年の物語」が、ことし4月、日本遺産に認定されました。地域活性化の大きなチャンスとして期待される今回の認定。先人たちが紡いできた物語を守り、生かしていくのは、今を生きる私たちです。

写真・城泉寺 阿弥陀如来像（湯前町）



認定を地域の力に

日本遺産の認定は、人吉球磨の地域活性化の起爆剤として期待されます。早速これを生かす取り組みが始まりました。

県内第1号の認定

4月24日、人吉球磨10市町村が連名で申請したストーリー「相良700年が生んだ保守と進取の文化」日本でもっとも豊かな隠れ里「人吉球磨」が日本遺産に認定されました。日本遺産とは、地域に点在するさまざまな文化財をつなぎ合わせ、日本の文化や伝統を物語る「ストーリー」を認定するもので、文化庁が本年度から創設した制度です。

日本遺産は、これまでの文化財指定の制度とは性格が異なります。文化財そのものが認定の対象ではなく、地域の文化財や風習を結び付けた「ストーリー」を認定するということ。そのストーリーを観光振興や地域活性化に生かしていくことが目的です。東京オリンピックが開催される2020年までに100件ほどの認定を予定し、初年

度は全国から83件の応募があった中、18件を認定。人吉球磨のストーリーは、県内第1号として認定を受けました。

保守と進取のストーリー

人吉球磨は、鎌倉時代から明治維新までの約700年間にわたり同じ領主が治めた全国でも珍しい地域。相良氏は、独自の食文化や遊びといった民衆の文化を守りながら、社寺の建築様式などに新しい文化を取り入れてきました。このように保守と進取、両方の精神が生み出した文化財や風習は現在も大切に受け継がれています。認定されたストーリーは、41件の有形・無形の文化財で構成。社寺だけでなく、球磨拳や球磨焼酎、温泉、民謡も含まれているのが特徴です。

認定をどう生かす

認定を受け、5月には人吉球磨10市町村と商工会や

観光協会などの民間団体で「人吉球磨日本遺産活用協議会」を設立しました。同協議会ではストーリーを国内外に広くPRするため、文化庁からの補助金を活用し、パンフレットやポスター・ホームページの製作、体験ツアーの実施などに取り組んでいきます。

8月29日には、日本遺産審査委員長で筑波大学大学院教授の稲葉信子さんを招き、「日本遺産フォーラム人吉球磨」を開催。その中で稲葉さんは「点状である41の文化財をどうつないでストーリーとして語っていくのか。そして訪れた人にどう楽しんでもらう演出をしていくか。それを考えていくのは地元の人たちです」とアドバイスしました。地域活性化のために私たちができることは何でしょうか？そのヒントを探しに、物語のページをめくってみましょう。



日本遺産審査委員長
稲葉 信子さん

ストーリーを構成する文化財

人吉球磨全域

- ・球磨焼酎
- ・百太郎溝と幸野溝
- ・人吉球磨の民謡
- ・焼酎墓
- ・球磨拳
- ・庚申信仰と庚申塔
- ・相良三十三観音めぐり
- ・球磨神楽
- ・白太鼓踊り
- ・球磨川
- ・井口八幡神社
- ・人吉温泉
- ・青井阿蘇神社とおくんち祭
- ・ウンスンカルタ
- ・老神神社
- ・人吉城跡
- ・大信寺
- ・願成寺と相良家墓地
- ・岩屋熊野座神社





生善院観音堂 (水上村)



勝福寺関連文化財(あさぎり町)



臼太鼓踊り



東俣阿蘇神社 (五木村)



神瀬住吉神社 (球磨村)



人吉城跡 (人吉市)



青井阿蘇神社とおくんち祭 (人吉市)

文化財写真提供 (3・4号)

濱田 喜幸さん (錦町)

Profile

錦町在住の写真家。写真事務所「スラップスティックフォト」代表として商業写真を手掛ける傍ら、ライフワークとして人吉球磨の文化財を数多く撮影。日本遺産認定を記念し、8月に人吉市で相良三十三観音と球磨神楽をテーマにした写真展も開催した。



日本遺産に認定された「相良700年の物語」と、ストーリーを構成する文化財の一部を写真で紹介します。

700年の物語

ストーリー

相良文化の成り立ちと特徴

今から約800年前、鎌倉幕府の命を受けて、遠江国相良荘(現在の静岡県)から相良の殿様が人吉球磨へやって来ました。その後、相良氏は明治維新を迎えるまでの700年間この地を治めます。

「険しい山々に囲まれた地形と球磨川の恵みが育んだ独自性が強い土地柄と、個性が強い民衆の中に入っていくにはどうしたものか……」。悩んだ殿様の最初の秘策は、入国前からある寺社仏閣や仏像を残すこと。心のよりどころを認められた民衆は「今度来なつたお殿様は友好的ばい！」と喜び、心を開き始めます。さらに、米焼酎の醸造や球磨拳、ウンスンカルタなどの娯楽も大目に見たところ、民衆の心はぐっと殿様に傾きました。

殿様への忠誠心と自負心が芽生えた民衆は、殿様が見守る中、伸び伸びと豊かな生活を営み、庚申信仰や三十三

観音などの民間信仰も受け継がれていきます。そして殿様は永久に平和な統治が続くよう、最先端の技術・文化を取り込んだかやぶぎの社寺を造り、自ら祭や儀式も行いました。民衆は地元でできた見事な建物を誇らしく思い、「お殿様、ここの管理はおどんたちに任せてください！」と大切に管理。社寺の維持管理が地域に根付いたのです。

相良文化の特徴は、領主と民衆が一体となって形成・継承されたこと。相良の殿様の策は、その後も歴代当主が継承し続けました。

現代に息づく相良文化

相良700年の民衆の意識は、殿様がなくなつた現代にも脈々と受け継がれています。球磨神楽やおくんち祭のように民衆が信仰や儀礼を代々守り続けた結果、各地で姿を消したかやぶぎの建造物も、この地では当たり前の光景として残っています。相良氏が建てた社寺や入国以前へ



球磨神楽



十島菅原神社 (相良村)



青蓮寺阿弥陀堂 (多良木町)



高寺院 (山江村)



木本神宮 (錦町)



球磨焼酎



城泉寺阿弥陀堂 (湯前町)



相良三十三観音めぐり

INTERVIEW



人吉市歴史遺産課
三村 講介 学芸員

鎌倉時代から明治維新まで約700年続いた領主は、全国で4カ所だけ。領主が代わることがあれば新しい文化は入りますが、それまでの文化が壊される場合もあります。

人吉球磨地域には、県内の国・県指定社寺建造物の約8割があります。これ

領主と民衆が守り続けた地域の宝

から数多く残る古仏も、昔のままの姿を拝むことができず。球磨川沿いの温泉旅館からは相良氏の居城・人吉城が見え、その石垣には相良氏覇権の情景が。世界ブランドになった球磨焼酎は過去と現在をつなぐ深い味わいを感じさせ、人吉球磨の民謡やウンスンカルタ、球磨拳は、毎年「全国大会」や「世界大会」が開催されます。相良三十三観音めぐりは、春秋の彼岸の「御開帳」を目当てに札所を

巡る人で大にぎわい。地域の人たちの温かい「お接待」もあり、身も心も清められ癒されます。

殿様と民衆で創り上げた人吉球磨の歴史は、現代に生きる私たちの日常生活に溶け込んだ、生きた歴史遺産といえます。

昭和を代表する歴史小説家・司馬遼太郎は、著書『街道をゆく』で、この地を「日本でもっとも豊かな隠れ里」と記しています。



物語をつなぐ人

地域で大切に受け継がれてきた人吉球磨の物語。私たちのまちには、この物語を守り、語り継ぐ人たちがいます。

楽しみながら伝承を

「昔は会合がひと段落すると球磨拳が始まり、夜が更けていくのが当たり前でした」。そう話すのは、多良木町球磨拳保存会長の那須長典さん。

球磨拳は昭和60年に同町の無形文化財に登録。同年に保存会が発足しました。会員は50人ほどで、後継者を育てるために世界大会の開催や地元小・中学生への指導をしています。

「相手の心を読み合う駆け引きや、そこで生まれる交流、負けるともらえるご褒美（焼酎）など、球磨拳は楽しみがいっぱい。若者や女性も楽しめます。この楽しさをまずは地域の中で伝えて、広がって



多良木町球磨拳保存会
会長 那須長典さん

いくといいですね」と那須さんは話します。



球磨神楽保存会
久保直貴さん(左) 広樹さん

地元の人にこそ知ってほしい

平成25年に国の重要無形民俗文化財に指定された球磨神楽。この神楽を守り、各地の神社に奉納するのが球磨神楽保存会です。週1回開かれる神楽教室には小学生から大人まで約20人が通います。

教室で子どもたちを指導するのは、同保存会の久保直貴さんと広樹さん兄弟（あさざり町）。「進学や就職で郡市から離れる子どもも多いですが、地元に戻ってきたときにまた続けてほしいという気持ちで教えています。また、地元でも球磨神楽を知らない人が多いので、今回の認定を

知ってもらえるきっかけにしたいですね」と2人は口をそろえます。

高校生の視点でPR

日本遺産の認定を受けて、球磨商業高校の生徒たちは日本遺産をテーマにした日帰りバスツアーを企画しました。7月19日に行われたツアーでは、事前学習でおもてなしや文化財について学んだ生徒たちが案内役を務め、高校生の視点で日本遺産をPR。

「ツアーを通して、私たちにとっては当り前のことが観光客には非日常ということが分かりました。若い私たちがもっと地元のことを知り、発信していきたいです」と代表の山下莉央さん（相良村）。生徒たちは、日本遺産のホームページやフェイスブックページも作り情報発信。これらの取り組みが評価され、11月の全国高等学校生徒商業研究発表大会にも出場します。



球磨商業高校
山下莉央さん

EVENT INFORMATION

日本遺産認定記念

ほとけの里と相良の名宝 —人吉球磨の歴史と美—

- 期 日 10月14日(水)～11月29日(日)
- 場 所 熊本県立美術館本館(熊本市中央区二の丸2番)
- 開館時間 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時45分まで)
- 休 館 日 毎週月曜日
※11/23(月)は開館し、翌24日(火)が休館。11/16(月)は「障がいのある方々の鑑賞デー」として開館。
- 観 覧 料 一般1,000円、大学生700円、高校生以下無料

ほかにも県立美術館では、人吉球磨の歴史を取り上げたイベントを多数開催予定です。詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ 熊本県立美術館本館(☎096-352-2111)
ホームページ <http://www.museum.pref.kumamoto.jp>



人吉球磨の宝物とは

文化財の宝庫、人吉球磨。この地に数多く残る有形・無形の文化財は、先人たちが人から人へと受け継いできた営みが、形として残ったものといえます。

構成文化財の一つである相良三十三観音めぐりでは、地域の皆さんが料理を振る舞い、「どこから来たかとですか？」と温かく接待。訪れる人にとっては、地元の人との触れ合いも大きな魅力です。

源にあるのは、伝統や文化を大切にする心、あつい信仰心、おもてなしの心。昔も今も、人吉球磨最大の宝物は、ここに暮らす「人」といえるのではないのでしょうか。

物語を語り続けるのは私たち

日本遺産認定のチャンスを生かすには、地元に住む私たち一人一人が興味を持つことが大事です。例えば、文化財を自分で見て触れて、その感動を人に話したりインターネットなどで発信したりしてみる。他県からのお客様に、好みの球磨焼酎を薦めてみる。子どもと一緒に氏神様の祭りに出掛けてみる。そんなことが、地域活性化の第一歩です。

日本遺産の認定は、ゴールではなくスタート。相良700年の物語を次世代に語り継ぎ、新しい物語を作っていくのは、今を生きる私たちです。



写真：相良三十三観音めぐり 十二番札所 合戦峰観音（山江村）



8/13 決意のUターン
農業新規就労奨励交付金交付式



徳田村長から交付を受ける尾方伸輔さん(右)

相良村の農業に尾方伸輔さん(上川下)が新たに仲間入りし、新規就労奨励交付金が交付されました。

尾方さんは以前、福岡で測量関係の仕事をしていましたが、実家の葉たばこ経営を自分で終わらせたくないという思いから、Uターンを決意されました。

「両親からの指導やインターネットでの情報収集、研修への参加などで知識と技術の習得に努めたい。そして、周りに認めてもらえるよう頑張りたい」と、思いを述べられました。

8/9 地域の絆
第8回三ツ石夏祭り



かき氷早食い大会

第8回三ツ石夏祭りが田中土建の倉庫で開催されました。去年は台風の接近により残念ながらの中止。2年ぶりの開催となりました。

実行委員長の米田一喜さんは、「今年も夏祭りを開催することができたのは、地元の絆と力があればこそだと思う。だんだん出し物も多くなりグレードアップしてきた。参加してくれる人も増えて嬉しい」と語りました。

出店のバリエーション豊富な料理と、ひよっとこ踊りや福引大会などのステージに、地元の人だけでなく人吉や別地区からも多くの来場者で賑わいました。

8/17 目指せ日本一！
ゆるキャラグランプリ 2015



あなたの一票をお待ちしています！

8月17日から、ゆるキャラグランプリの投票が始まっています。相良村の営業主任「サガラッパ」も昨年に引き続きエントリーしました。ことしの11月16日まで投票でき、携帯かパソコンでなくても一日一票投票できます。

投票方法は、ゆるキャラグランプリのホームページにメールアドレスを登録することで簡単にできます。詳しくは [ゆるキャラグランプリ](#)

サガラッパは、「今はキュウリより一票がほしいです。皆さんの応援をよろしくお願ひします」と意気込んでいます。

8/15 先祖の皆さんまた来年
大谷地区で精霊送り



親族が中心で炭を焚き、周りを踊り手が舞う

今年も大谷地区で精霊送りが行われました。地域に伝わる太鼓踊りで、初盆で帰ってこられた2名の精霊を送り出しました。

厳かな雰囲気の中、歌に合わせて太鼓と鐘の音が鳴り響いていました。歌には、去年は一緒に太鼓踊りを舞ったけど、今年は踊れない悲しみが込められています。しかし、終盤に曲調が一変し、激しさを増していきます。これは、無事に送り出したことを賑やかに祝う様子を表しています。

太鼓踊りの後は住民の皆さんで大宴会。お盆の最終日を思う存分楽しんでいました。

8/22 復活！新村建築踊り 第2回新村夏祭り



ユニークな動きに会場からはアンコールが

柳瀬構造改善センターにて、第2回新村夏祭りが開催されました。

今年の目玉は新村建築踊り。平成19年の熊本城築城400年祭で披露して以来、踊られてきませんでした。保存会の皆さんが8年ぶりに復活させました。建築踊りの来歴ははっきりとはしていませんが、その昔加藤清正公の時代、熊本城の築城の際などに完成を祝って踊られた、とのこと。新村地区には百数十年前に新村を訪れた老人が伝え残したといわれています。

村長や請負人、左官や棟梁など建築を担う人たちに扮し、それぞれの仕事をモチーフにした滑稽な動きで、会場は笑いが止みませんでした。

8/21 充実した人生のために よか余暇♪福祉講演会



講演を行う坂口正治教授

サガラッパも講演のお手伝い

8月21日、「よか余暇♪福祉講演会」が開催され、東洋大学の坂口正治教授と相良村社会福祉協議会の石塚ちひろ氏が講演を行いました。これは、高齢者が日々の生活を健康で楽しく、生き甲斐のあるものとするを目的としています。約60名の参加があり、坂口教授から高齢者の余暇と生き甲斐について、石塚氏から認知症とそのサポートについて学びました。

参加者の声：続けている手芸やグラウンドゴルフがやっていて正解だと嬉しく思った。

楽しくわかりやすく教えていただいた。体力向上のためにウォーキングを実践したい。

8/26 木について楽しく学ぶ 相良村木育教室



円形木琴というおもちゃを制作する様子

ふるさと学級の第1回目として「相良村木育教室」を開催しました。子ども達に森林や木への関心を持ってもらおうと、熊本大学教育学部の田口教授と学生の皆さんを迎え、木についての勉強と、木のおもちゃを作りました。

ふるさと学級とは、北小と南小の児童の交流を図るとともに村に関わるいろんなことを子ども達に学んでもらうことを目的とした事業です。

慣れない作業に悪戦苦闘しながらも楽しそうに作っていました。

8/23 学生力で相良村をPR 「KUMAJEKT」チームが活躍



来場者にパンフレットを手渡した。

熊本県立大学の自主研究プロジェクト、「KUMAJEKT(クマジェクト)」の学生11人が、Jリーグのロアッソ熊本のホームゲームにおいて、相良村のPR活動を行いました。ロアッソ熊本のホームスタジアムであるうまかな・よかなスタジアムにおいて、サガラッパと一緒に来場者に「相性が良くなる村」のパンフレットを配布。

学生からは、「相良村の魅力を知ってもらえるいい機会になった。今後も積極的にPR活動を行いたい」と強い意気込みが感じられました。今後学生たちは相良村を訪問し、様々な体験や活動を通して村に提案・提言を行っていく予定です。

相良っ子たちの活躍

～大きな舞台で～



第45回九州中学校 剣道競技大会

8月7日から9日にかけて、人吉スポーツパレスにて第45回九州中学校剣道競技大会が開催されました。

九州各県の強豪が集う大会で、相良中は男女ともに団体戦に出場(女子は地元開催枠)。個人戦には県大会3位の山下侑輝くんが出場しました。

団体戦は男女ともに決勝トーナメントに進出。女子は惜しくもベスト8に終わりましたが、男子は激戦を勝ち上がり、決勝に駒を進めました。決勝では九州学院中との熊本勢対決を制し、**郡市勢男子の部では初の優勝を勝ち取りました。**結果は左記の通りです。

(敬称略)

〔個人戦男子〕

山下侑輝 一回戦敗退

〔団体戦男子〕

準々決勝 対白石中(佐賀)
3-1 勝利

準決勝 対杵築中(大分)

1-1で代表戦へ

山下がドウを決めて勝利

決勝 対九州学院中(熊本)

3-1 **優勝**

〔団体戦女子〕

準々決勝 対那珂川北中

0-4 敗退 ベスト8 (福岡)

〔メンバー〕

《男子》

・倉田大聖(平原)

・米田涼馬(並木野)

・東隼希(永谷)

・磯田裕真(並木野)

・山下侑輝(並木野)

《女子》

・倉田青空(平原)

・戸浦まひろ(松葉)

・樋口ほたる(永江)

・豊原未来(並木野)

・樋口もも(永江)

なお、樋口ももさんは10月11日に栃木県で開催される、全国道場少年剣道選手権大会の中学生女子の部に出場します。全国を舞台に活躍が期待されます。



8月10日に表敬訪問し、優勝を報告した

第37回九州中学校 陸上競技大会

8月10日、沖縄県総合運動公園陸上競技場にて第37回九州中学校陸上競技大会が開催されました。相良村からは、1年800mの部において、県大会2位の尾方唯莉さん(上川上)が出場しました。決勝進出はなりませんでしたが、九州を舞台に堂々とした走りを見せてくれました。



尾方唯莉さん(右)と指導者の上村善照さん(千鳥)

登山競技 平成27年度全国高等学校総合体育大会

8月7日から11日にかけて、滋賀県高島市民会館、高島トレイル(乗鞍岳、大谷山)、比良山系(蛇ヶ峰)で登山競技の全国高校総体が開催されました。県高校総体でアベック優勝を果たした人吉高校登山部

が出場しました。相良村からは、男子の3年生の部長、チーフリーダーの宮原祐汰くん(上園)と、サブリーダーの箕田耀くん(初神)が出場しました。登山競技は山を登る速さを競うだけでなく、テント設営や炊事、歩行技術などの登山に必要な総合力で競われます。また、天気図作成や救急法の知識、山に関する知識を問うペーパーテストも採点項目となっています。3泊4日の過酷な山の生活に、リタイアする学校が続出する中、人吉高校は男女ともに見事完遂しました。



宮原祐汰くん(右)と箕田耀くん(左)

図書館めぐり

第九回 読み聞かせボランティアサークル「どんぐりの会」の紹介

【今回の担当：鳥原真紀子（相良北小）】

学校図書館の紹介はひと休みして：今回は、相良村読み聞かせボランティアサークル「どんぐりの会」の紹介をします。

相良南小学校の校庭の片隅、どんぐりの木の下で始まった読み聞かせ活動は、今年で13年目になりました。当時の相良中・南小学校の学校図書館職員が始め、その後現職員や保育所の職員も参加して現在6名。年に数回村内を中心に活動しています。

平成18年頃から村の文化祭で、村出身作家である小山勝清さんの作品を発表しています。文化祭はとても緊張しますが、幅広い年代の方々が聞いてくださるので、この機会に小山勝清さんのことをもっと知っていただければと思います。これまで『或る村の近世史』や『指助ちえはなし』を構成劇にしたり、『彦一とんちばなし』を紙芝居にして発表しました。いずれも、相良村と縁深い内容や掛け合の面白い作品です。今年の文化祭も、『彦一とんちばなし』の新作紙芝居で参加します。

活動は主に、幼児や児童を対象にしていますが、希望があれば大人の方にも読み聞かせの機会を提供できればと思っています。村総合体育館の図書コーナーと同じく、是非「どんぐりの会」をご活用いただければ幸いです。

どんぐりの会の読み聞かせをご希望の方は、左記までご連絡ください。

【連絡先（取次先）】

相良村教育委員会

☎ 35-1039



相良村文化祭での発表の様子

校名募集

平成29年4月球磨地域に新しく開校する
県立高校の校名を募集します！

【募集期間】

平成27年10月1日（木）～11月16日（月）まで

新校A（仮称）※球磨商業高校の校地に開校

【設置学科】

商業系学科 2学級
情報処理系学科 1学級
総合系学科 1学級

新校B（仮称）※南稜高校の校地に開校

【設置学科】

農業生産系学科 2学級
食品系学科 1学級
生活系学科 1学級
普通系学科 1学級（体育系コース・福祉系コース）

応募方法

応募資格：どなたでも応募できます。ただし新校A・新校Bにつき、それぞれおひとり1点までとします。

応募方法：記入事項①～③を明記のうえ、封書・FAX・はがき・電子メールのいずれかの方法でご応募ください。

※郵送の場合は、最終日の消印有効とします。

封書・FAXの場合、下のURLのホームページから応募用紙をダウンロードしてください。

電子メールの場合は下のQRコードを読み取ってください。

多良木高校、球磨商業高校及び南稜高校には応募用紙と応募箱を設置しています。

記入事項：①新設高校の校名とふりがな

②校名に込めた思い

③あなたの氏名・住所・年齢（小学校、中学校、高校生は氏名・学校名・学年）

※お寄せいただいた個人情報は、校名募集に関すること以外には使用しません。

※決定された校名に関する一切の権利は、熊本県教育委員会に帰属します。

【新校A応募先】

球磨地区新校A開設準備室（球磨商業高校内）
住所：〒868-0303 熊本県球磨郡錦町西192
FAX：0966-25-2125
URL：<http://sh.higo.ed.jp/kuma-ch/>
メール：shinkou-a@mail.bears.ed.jp
お問い合わせ（TEL）：0966-38-5751



【新校B応募先】

球磨地区新校B開設準備室（南稜高校内）
住所：〒868-0422 熊本県球磨郡あさぎり町上北310
FAX：0966-45-0466
URL：<http://sh.higo.ed.jp/nanryou/>
メール：shinkou-b@mail.bears.ed.jp
お問い合わせ（TEL）：0966-45-1135



保健福祉 の ひろば



10月の小児科在宅当番医

〈受診時間/午前9時～午後5時〉

4日(日)	公立多良木病院 小児科	42-2560
11日(日)	人吉医療センター 小児科	22-2191
12日(祝)	増田クリニック 小児科	22-3570
18日(日)	たかはし小児科内科医院	24-2222
25日(日)	やまむら医院	45-0005

※受診される場合は、医療機関へ連絡してください。

お問い合わせは 保健福祉課(直通) ☎35-1032
 国保係 戸籍係 福祉係 保健係(ふれあいセンター内)



■日時/10月21日(水) 9:30より受付
 ■場所/相良村ふれあいセンター
 ※準備の都合上、16日(金)までお知らせください。

相良村子育て応援事業 ちやちやクラブだより

朝晩はだいぶ涼しくなり、過ごしやすくなってきましたね。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、風邪などひかないよう注意してあげてください。

8月の活動では、プールに水を入れ、いろんなおもちゃを浮かべて水遊びを楽しみました。

10月は、料理教室を予定しています。ぜひお友達を誘って、気軽においでください。

【問合せ先】
福祉係

生活に困窮している方の 相談窓口を設置します

生活困窮者等自立相談支援事業は、なかなか仕事が見つからない、家賃を払えない、借金があり家計のやりくりが大変などの理由で悩みをお持ちの方の相談窓口を設置します。

相談支援員がご相談をお受けし、相談者一人一人に合わせた支援プランを作り解決に向けた支援を行います。相談者の秘密は堅く守られ、無料で相談できますので、独りで悩まずご相談ください。

■相談内容の例

- ・職を失い、生活が苦しい
- ・ずっと働いていないので再就職が不安
- ・住む家がなく困っている
- ・子どもに勉強の場を見つけて進学をさせたい
- ・借金などで家計が維持できない など

【問合せ先】

相良村社会福祉協議会
☎35-0093

年金相談会の開催 〈10月分〉

完全予約制年金相談会を、人吉市・球磨郡で毎週3回開催。

年金の専門家 社会保険労務士があなたの疑問にお答えします。

■開催日

○人吉市役所

〈月曜日〉

5日・19日・26日

〈金曜日〉

2日・9日・16日・23日・30日

○多良木町役場

〈水曜日〉

7日・21日

○錦町役場

〈水曜日〉

14日・28日

【問合せ・予約申し込み】

国保係または八代年金事務所
予約担当

☎0965-3516123



国民年金の加入者は 3種類です

日本国内に住む20歳以上60歳未満の人は必ず国民年金に加入しなければなりません。

《必ず加入しなければならない》

■第1号被保険者

20歳以上60歳未満の農林漁業・商業などの自営業者、学生、日本在住の外国人など。

第2号・第3号被保険者以外の人。保険料は、個人で納めます。

■第2号被保険者

会社や役所などに勤務し、厚生年金保険・共済組合に加入している人。厚生年金保険・共済組合の加入者は、国民年金にも同時に加入していることになり、2つの年金制度から年金を受けることとなります。厚生年金・共済組合の保険料として給料から天引きされます。

■第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者。第2号被保険者の配偶者であっても扶養されていない人は、第3号被保険者になります。保険料は、配偶者が加入する年金制度が負担します。
※配偶者の給与から個別に天引きされることはありません。

《希望すれば加入できる人(任意加入被保険者)》

■60歳以上65歳未満の人。

■海外に在住している20歳以上65歳未満の日本人。

■昭和40年4月1日以前に生まれた人で、65歳以上70歳未満の人。(ただし、受給資格期間を満たすまで)

《加入の手続き》

■第1号被保険者の加入届出は、保健福祉課 国保係へ。

■第3号被保険者の加入届出は、配偶者(第2号被保険者)の勤務先を通じて届出します。

【問合せ先】
国保係

国民健康保険

—こんなときは—

14日以内に届け出を!

■国民健康保険に加入するとき

- ・職場の健康保険(被扶養者含む)をやめたとき
- ・ほかの市町村から転入してきたとき
- ・など

■国民健康保険をやめるとき

- ・職場の健康保険(被扶養者含む)に加入したとき
- ・ほかの市町村へ転出するとき
- ・など

■その他

- ・就学のため別に住所を定めるとき
- ・など

*届け出には必要なものがありますので、詳しくはお問合せください。

【問合せ先】
国保係

さがら

お茶まつり & 牛深海鮮まつり

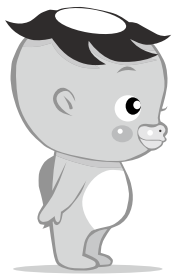
地元のお茶生産農家と野菜生産農家の出店
お茶とぜんざいの振舞いがあります

牛深の新鮮海産物とハイヤ踊り・肥後ひょつとこ踊り もやってくる
みんなで踊ろうハイヤ踊り 出演時間 午前11時と午後2時

日時：平成27年10月11日(日)

朝9時から午後6時迄

温泉は『お茶風呂』をやっています。



- ガラポン抽選会では豪華賞品がいっぱい
- 特産品の販売 四浦コンニャクや新鮮野菜や梨等いろいろ
- 園芸品や山野草の展示販売もあります



相良村の『ゆるキャラ』
『サガラッパ』くん

【主催】茶湯里生産者連絡協議会・茶湯里
【協賛】相良村産地強化協議会 相良村茶振興協議会

さがら温泉 茶湯里
TEL 0966-25-8111



10月19日(月)～25日(日)は
行政相談週間です

■行政相談とは

総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が、皆さんから行政サービスに関する意見や要望、苦情、行政の手続きに関する相談等を受け付け、その解決のための助言や関係機関に対する通知等を行っています。

■相良村での行政相談会

行政に対するご意見、苦情など何でもご相談ください。相談は、無料で秘密は固く守られます。

■日時

10月23日(金)
午前10時～午後3時まで

■場所

相良村ふれあいセンター

行政相談委員

中村弘美さん(上川下)

■問合せ先

役場総務課

☎3510211

少年院の 見学会について

人吉農芸学院では、左記のとおり施設見学会を予定しています。ご希望の方は、下記連絡先までご連絡をお願いいたします。

なお、定員に達し次第締切とさせていただきますので、予めご了承ください。

■日時

平成27年11月15日(日)
午後1時から2時間程度

■募集人員

先着40名様(20歳以上)

■締切

平成27年11月10日(火)

■問合せ

☎096613813102

「くましえん祭」の案内

平成27年10月25日(日)、多良木町の県立球磨支援学校において、「くましえん祭」を開催いたします。時間は9時30分から、14時30分までの予定です。当日は、小学部の遊び場を開放し、中学部や高等部の作業製品(竹和紙製品、陶芸品、フェルト製品、花苗・寄せ植え、木工製品)の販売や、PTA・賛助団体のバザーを行います。ステージの部では、本校児童(小学部)や外部団体の楽しいステージ発表を予定しています。お誘い合わせのうえ、是非おいでください。

平成27年度九州大学 公開講座の参加を募集 します

講座名

「九州山地の森と樹木」

九州大学宮崎演習林は、九州山地のほぼ中央部に広大な森林(2,915ヘクタール)を所有し、奥地山岳の森林の特徴を活かして、森林育成・保全、地球環境における森林の役割等に関する教育研究を長年にわたり実施してきました。その研究成果をもとに、一般市民の方に九州山地の森林や樹木、森林動物などの生態的特徴や、森と水の係わりに関する知識を深めてもらうことを目的として、公開講座を開催いたします。本講座では各分野の専門家による講義と演習林内での実習を予定しております。奮ってご参加ください。

■講座名

「九州山地の森と樹木」

■開催日

平成27年10月25日(日)

■実施会場

九州大学宮崎演習林

(宮崎県東臼杵郡椎葉村大字大河内)

■募集対象者

一般市民

■募集人員

20名

※応募多数の場合は、初参加の方を優先して抽選となります。

■必要経費

1,000円
(別途保険料24円)

■申込方法

往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・性別をご記入のうえ申込みください。

■申込先

〒883-0402

宮崎県東臼杵郡椎葉村大字大河内949

九州大学宮崎演習林

☎09831381116

■申込期間

平成27年10月9日(金)まで

実習では山を散策しますので、スニーカー・雨具・軍手・帽子・弁当等をご用意ください。

宮崎演習林事務所に集合、解散となります。事務所周辺には、コンビニ等商店はありません。

平成27年10月25日(日)

全国都市交通特性調査 にご協力ください

■調査対象

町村内から無作為に抽出し
た約260世帯

■調査方法

対象のご家庭に調査票を
郵送し、ご記入後に返送し
ていただきます。

■調査内容

平日・休日のある1日に、
「どんな目的でどこに移動
したか」など

■調査主体

国土交通省九州地方整備局
広域計画課

■問合せ

調査実施本部
☎0120-266-562
(フリーダイヤル)

3R推進月間

毎年10月は「リデュース・
リユース・リサイクル(3R)

推進月間」です。地球環境

を守るため、有用な廃棄物の

利用と処分に当たっては、リ

デュース(発生抑制)・リユ

ース(再利用)・リサイクル(再

生利用)の順に取り組むこと

が重要とされています。

そこで、国民生活と深いか

わりをもつ酒類について

は、次のようなりサイクル推

進施策が行われています。

■ガラスびん

リターナブルびんとは、
使用済みの容器を回収後、
洗浄することにより繰り返し
し使用できるびんのことを
いいます。

代表的なものとして、

ビールびんや一升びんが

あり、ビールびんはほぼ

100%、一升びんは約

80%が回収されています。

■缶

スチール缶やアルミ缶
は、いずれも溶かして再び
スチール、アルミとして再
生されます。特に、アルミ
缶からアルミ地金を作る場

合には、天然資源から新地
金を作る場合よりも使用電
気量ははるかに少なく、省

エネルギー効果に優れてい

ます。

■ペットボトル

ペットボトルはプラス
チック原料等となり、ワイ
シャツ、カーペット、台所
洗剤容器等、様々な物に再
生利用されています。

私たち消費者も、リターナ

ブルびんの商品を購入する、

ごみの分別回収へ協力する、

リサイクル製品等を選択する

等、毎日の生活の中で少し気

を配るだけでリサイクル運動

に参加できます。

■問合せ

人吉税務署
☎0966-23-2311

「Jobnavi 2015 学生等就職面接会」を 開催します！

新卒者等就職支援と県内企
業の若年労働力確保を目的

に、県内企業との合同面接会
を開催します。

■日時

平成27年11月11日(水)

12時45分～16時00分

(・求人者受付

12時～

・求職者受付
12時～15時30分)

■場所

グランメッセ熊本

(上益城郡益城町福富

1010)

■参加対象者

大学(院)・短期大学・高等
専門学校・専修学校を来春
卒業予定の就職未内定の方
及び卒業後おおむね3年以
内の方(29年卒業予定者及
び高校卒業予定者は対象
外)

※事前申込み不要

■参加企業

熊本県内に就業場所を有す
る企業80～100社(予定)

※事前申込み要

・申込み先

管轄の各ハローワーク

・申込み期限

平成27年10月2日(金)

■問合せ

熊本労働局職業安定部職業
安定課
☎096-211-1703

「振替納税」のお勧め

所得税や個人事業者の方の

消費税及び地方消費税の便利

な納税の方法として、「振替

納税」があります。この振替

納税を利用すると、税務署や

金融機関に向くことなく、

指定された銀行や農協などの

預貯金口座から振替日に自動

的に納付ができますので、便

利で安全です。

一度手続きをすれば、届出

た口座は継続して利用できる

ので、是非ご利用ください。

■問合せ

人吉税務署
☎0966-23-2311



相良村長
徳田 正臣

今日は、とりわけ川辺地区にとっての悲願であった村道廻谷線「観音橋」の
 開通式でした。三代夫婦を先頭に渡り初めをしました。この日が迎えられた
 のも、快くご協力くださった地元はじめ全村民・国・県・工事関係者など多
 くの皆様方と心が一つになった結果であると思ひ、深く感謝申し上げます。
 この橋が物心ともにまさに相良村の安心安全の架け橋となり、相良村百年の
 計として豊かな村づくりに資することを祈念します。

☆

先月の台風15号は大型で進路が九州西海岸ということで被害が心配され
 ました。村内においては、栗をはじめとする農業被害・停電・倒木などがありました。お見舞い申し上げます。

☆

ところで台風の話をしたからではありませんが、「風が吹けば
 桶屋が儲かる」ということわざがあります。これは…



風が吹けば 砂ほこりが舞い上がり目を悪くする人が多くなる。

→失明すれば三味線でも習って生計を立てようとする人が増
 えるから、三味線に使う猫の皮の需要が増える。

→猫の数が減るから、ネズミの数が増える。

→ネズミは桶をかじるから桶がよく売れるようになり、**桶屋が儲かる。**

風が吹くという原因により、桶屋が儲かるとの結果は、一文ごと何気なく聞いているともっともらしい
 ですが、ほとんどつながる話ではなく**全く論理必然性はない**との意味です。また、当てにならないことを
 期待するたとえでもあります。

☆

なんかこれに似た話を聞いたなあと思ったら…

アメリカの艦船を守ることは友好国として当然のこと（集団的自衛権）

→友好国になれば、アメリカとの強固な同盟を世界に示せる（安保法制）

→強固な日米同盟を世界に示せば、戦争の抑止力が高まる

→戦争を避け**平和な日本になる。**

「アメリカの艦船を守ることは平和な日本になる」…？ という**意味不明な**ことが語られているのが
 今の日本です。当てにならないことは期待しない方がいいのではと思います。ちなみに、アメリカは護身
 のため（抑止力を高めるため）銃の所持が認められていますが、抑止力を高めるための銃発砲により年間
 1万人の死者が出ています。…国のあり方を大きく転換するこの問題、慎重な対応が求められると思ひ
 ます！

☆

いよいよ秋の実りの季節です。今年もどうあっても多くの実りを期待します。

10月の行事予定

変更になる場合もあります。

◆保健福祉関係 ●教育委員会ほか

日	月	火	水	木	金	土
★10月は国民健康保険税第6期・村民税第3期の納付月です。 納め忘れのないよう便利な口座振替のご利用を！ ★保育料は毎月納期限内に納めましょう！保育料の納期は毎月25日です。(25日が土・日・祝祭日の場合は、翌日になります。)				1	2	3
				●ノーテレビデー・ ノーゲームデー		●なつめ保育園・ 暁保育園運動会
4	5	6	7	8	9	10
●家庭の日	◆母子健康手帳 交付・両親学級 (受付9:00~9:20 ふれあいセンター) ●総合体育館休館日			◆こころの健康相 談(要予約) ●ノーテレビデー・ ノーゲームデー		
11	12	13	14	15	16	17
	●体育の日	●就学時健診 (13:00~ 南小学校) ●総合体育館休館日		◆3~4か月健診 (H27.6.6~7.5生) (相良村会場) ●ノーテレビデー・ ノーゲームデー		
18	19	20	21	22	23	24
	●四浦阿蘇神社 秋季大祭 ◆母子健康手帳 交付・両親学級 (受付9:00~9:20 ふれあいセンター) ●村民ゲートボー ル大会(8:30~ 相良村運動公園) ●総合体育館休館日	◆7か月育児学級 (H27.2月生) (山江会場)	◆ちゃちゃくらぶ		◆乳幼児発達相談: こころの健康相 談(要予約) ●行政相談会 (10:00~15:00 ふれあいセンター)	
				●ノーテレビデー・ ノーゲームデー		
25	26	27	28	29	30	31
●相良村文化祭 (9:00~相良村 総合体育館)			●収納窓口延長 (税務課) 午後7時まで	◆1歳6か月健診 (H26.1月~3月生) ●村民グラウンド ゴルフ大会 (8:30~相良村 運動公園) ●ノーテレビデー・ ノーゲームデー		
	●総合体育館休館日					

☆毎週木曜日は「ノーテレビデー・ノーゲームデー」…

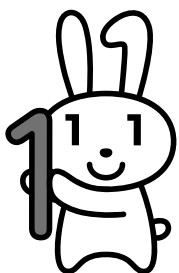
テレビやゲームから離れ、生み出された時間を学習や読書、家族団らんなどの時間としましょう。

もうすぐマイナンバー制度が始まります！

○今年の10月5日以降、日本国内のすべての住民に「マイナンバー(個人番号)」が住民票の住所に通知されます。(相良村においては、11月中旬頃に郵送される予定です。)

※マイナンバーは国の行政機関や地方公共団体などにおいて「社会保障」「税」「災害対策」の分野で利用される重要な番号です。

- 〈マイナンバーの3つのメリット〉
- ① 行政の効率化 ~手続きが正確で早くなる~
 - ② 国民の利便性の向上 ~面倒な手続きが簡単に~
 - ③ 公平・公正な社会の実現 ~給付金など不正受給の防止~



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

マイナンバー通知の受け取りには正確な住所の登録が必要です！

入学・就職・転勤等で引越しをされ、住まいが変わった方は、速やかに住所変更の届け出(異動届)を行ってください。

【問合せ先】コールセンター ☎0570-20-0178

マイナンバー

検索



Pick Up Topics!

いきいき体験交流 放課後子ども教室

相良村では、社会教育の一環として、放課後の子どもの見守りの場として「相良村放課後子ども教室」を行っています。夏休みの期間中も、北小校区では「四浦クラブ」、南小校区では「サガラッパ放課後クラブ」が活動しました。

8月4日(火)は、サガラッパ放課後クラブが竹を使った水鉄砲作りを行いました。子どもたちは、自分で作った水鉄砲で早く遊びたくてウズウズしているようでした。

いよいよ始まった水合戦では、男子チームと女子チームに分かれて大はしゃぎ。笑いが絶えませんでした。

8月24日(月)は、四浦クラブが火おこし体験を行いました。子どもたちは必死に芯棒を回して火種を作ろうと奮闘しました。火種ができたときには、歓声があがりました。

その他の体験交流活動では、生け花教室やそうめん流し、大学生とのレクリエーションなど、楽しい活動満載の夏休みとなりました。

わがやのイチバン

えじま **江嶋** しゅんすけ **駿輔** くん
(永谷)

生年月日：平成26年9月9日

お父さん：翔^{かける}さん

お母さん：里紗^{ゆな}さん

お姉ちゃん：優菜^{ゆな}ちゃん

メッセージ

いつまでも仲良し姉弟でいてね♪



相良村の人口と世帯

(8月末現在)

世帯数	1,654世帯 (+1)
男	2,248人 (△3)
女	2,488人 (△2)
計	4,736人 (△5)

※()内は、先月末との差です。
※外国人住民を含めた集計です。



イチバンちゃん募集中!! (問合せ先) 総務課35-0211

子どもさん(赤ちゃん)のご応募をお待ちしています。お誕生日の記念にいかがですか?

【今月の表紙】

表紙のモデルは、若き伝統文化の担い手として、小学2年生から球磨神楽教室に通う、人吉東小6年の平原麻衣さんです。日本遺産の構成文化財の一つである球磨神楽は、青井阿蘇神社(人吉市)の例大祭「おくんち祭」の前夜祭(10月8日)を皮切りに、12月15日まで人吉球磨の43の神社で奉納されます。



香典返し (8月分)

相良村社会福祉協議会へ ※敬称略

葉山 マサエ (並木野)
大塚 淳六郎 (上川上)
川上 功次郎 (中央)
村田 弘之 (上四浦)
一松 智子 (松馬場)
西村 俊則 (十島)
西田 義和 (新村)

発行日/平成27年9月24日 編集・発行/熊本県球磨郡相良村総務課

〒868-8501 熊本県球磨郡相良村大字深水2500番地1

TEL 0966-35-0211 FAX 0966-35-0011

E-mail info@vill.sagara.lg.jp ホームページ http://www.vill.sagara.lg.jp/

